

医師の異動（6月）

- 着任（令和6年6月1日付） ありません
- 退職（令和6年5月31日付） ありません

7月7日（日）12時50分開式 市民に愛され80年

市立長浜病院創立80周年記念式典を挙行いたします。

令和6年7月7日（日） 12時50分開式。院長、名誉院長の式辞に来賓祝辞。80年の歴史に思いを寄せて、今を未来へつなげたいと存じます。



と き 7月7日（日） 12時30分から受付を開始いたします。

ところ 長浜文化芸術会館大ホール。（お車は豊公園駐車場をご利用ください。）

式典後引き続き、湖北がんフォーラム2024に参加いただく場合は、申し込みが必要です。別紙チラシをご参照ください。

問合せ先 市立長浜病院 総務課 電話 0749-68-2300（代表）

湖北がんフォーラム2024 7月7日（日）開催

患者×医療者＝良好なコミュニケーションのススメ

日 時 2024年7月7日（日） 13:30～15:30 12時30分から受付開始

会 場 長浜文化芸術会館大ホール （長浜市大島町37番地）

第1部 基調講演 より良い医療を受けるためのコミュニケーションのコツ

第2部 パネルディスカッション 患者と医療者のコミュニケーション

内容、申込み方法等詳しくは、別紙チラシをご参照ください。

問合せ先 市立長浜病院がん対策推進室 電話 0749-68-2354

医療従事者研修会の開催について

第340回開放型病床生涯教育研修会

日 時 令和6年7月4日（木） 17:30～19:00

会 場 市立長浜病院 本館2階 講 堂 （グループワークにつき会場対面形式で開催します。）

テーマ 地域でつなぐバトン② ～病院と地域、お互いの視点・強みを知ろう～

申込み ファックスまたはメールで申し込みください。

詳しくは別紙チラシをご参照ください。

■■ 編集後記 ■■

4月29日、「全教一斉ひのきしんデー」として、天理教湖北支部の皆さんにリハビリ庭園を中心に除草作業を実施いただきました。250人以上の方が参加され本当に美しくなりました。暑い中、ありがとうございました。はっぱの会の皆さんも、ボランティア活動を再開いただきました。コロナ禍からの復活です。



市立長浜病院は創立80周年

市立長浜病院 地域医療連携だより

令和6年6月1日号

No. 231

理 念
地域住民の健康を守るため、
「人中心の医療」を発展させ、
地域完結型の医療を推進します。

市立長浜病院
地域医療連携室



救急告示病院 地域がん診療連携拠点病院 地域医療支援病院
日本医療機能評価機構認定病院 厚生労働省臨床研修指定病院 周産期協力病院



謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当院病院事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。6月の外来診療担当医師表を別添資料でお届けいたしますので、ご査収ください。 敬白

副院長就任のご挨拶

副院長兼診療局長

呼吸器外科責任部長 田久保 康隆

この度、2024年4月1日付けで副院長職を拝命いたしました呼吸器外科責任部長の田久保康隆です。これからどうぞよろしくお願い致します。

私は1990年、京都大学を卒業しました。卒後すぐに縁があり滋賀県に勤務致しました。豊郷病院にて3年間地域医療に従事致し、胸部疾患研究所病理学教室での大学院の終了後は滋賀県立成人病センター（現県立総合病院）でカナダ留学3年の中抜けをはさみ約4年勤務しました。その後静岡県浜松労災病院にて呼吸器科の立ち上げの任を果たしたのち、2011年当院に赴任しました。当院勤務は14年目となります。滋賀県にての勤務も20年を越えました。おかげさまで、現在市立長浜病院における呼吸器診療は、滋賀県の中でも県立病院や大学病院と比べても引けを取らぬ患者数と診療水準となっております。

この度、副院長就任に際して高折恭一院長より、地域住民の方々や地域の医療関係者の方からのより厚い信頼を得るべく当院診療局（常勤非常勤医師）を取りまとめる業務を仰せつかりました。そのためにはまず当院の内部で診療局と他の部局との調整をし、働き方改革をより進めながらone teamとしてチーム医療を進めていく必要があります。引き続き診療局長としての業務と病院管理職の一端としての副院長業務を一貫して病院の発展に尽力する所存であります。加えまして、地域の先生方に常日頃よりお世話になっておりますがん対策推進室管理監及び緩和ケア推進委員長の責務も継続致します。院内医療安全管理室管理監の業務は心臓血管外科植山先生に委譲しておりますが副管理監としてサポート継続致します。この度、新たにIT推進委員長としての業務と診療研究・治験の責任者の業務を仰せつかり、医療DXの推進や研究治験のコーディネートも司らせて頂きます。

現在日本の医療は高度高齢化社会をむかえ、大きな変遷期にあります。滋賀県の地域医療構想の真っ只中にある湖北地域の医療は、市立病院と日赤病院の再編という大きな変革を控え、より地域住民の皆さんのニーズに応えられる全国に誇れるほどの素晴らしい地域医療となる絶好の機会となります。

今までの経験を活かして、私ども市立長浜病院をさらに発展させていく一助として臨床現場における日々の呼吸器診療を引き続き怠ることなく務めつつ、副院長業務に精進する所存です。今後ともどうぞご指導・ご支援を宜しくお願い致します。

臨床研修医のご紹介

研修医 櫻井 子竜

令和6年度臨床研修医として、市立長浜病院でご指導を賜る櫻井子竜と申します。三重の高校を卒業後、社会人を経て、40歳で滋賀医科大学に入学し現在に至ります。湖北では、社会人時代と学生時代に生活したことがあり、多くの方にお世話になりました。医師として一日も早く皆様にご恩返しできるよう精進いたします。



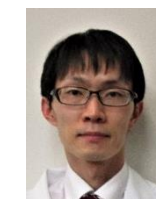
研修医 米澤 聖期

令和6年4月より初期臨床医として市立長浜病院に勤務いたします。米澤聖期と申します。京都府出身で滋賀医科大学卒業です。学生時代に長浜市で研修した御縁もあり長浜市民の一員になりました。まだまだ右も左もわからぬ未熟者ですが、指導医の皆様のご指導のもと日々精進してまいります。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



研修医 奥村 直樹

このたび4月1日付で市立長浜病院に着任させていただくことになりました。研修医1年目の奥村直樹と申します。不慣れな点も多く、ご迷惑をおかけしてしまうことがあるかとは思いますが、まずは一日でも早く皆様のお力になれるよう誠心誠意頑張ります。また、患者さん一人ひとりにとって最良の医療を提供できる医療者を目指し、日々研鑽を積んでいきたいと考えています。



研修医 兼久 樹

今年度より臨床研修医としてお世話になります。兼久樹と申します。広島県出身で、山口大学を卒業しました。初期研修の2年間で自然豊かで心やすらぐ長浜の地で過ごせることを大変嬉しく思います。至らぬ点も多く、ご迷惑をおかけすることと思いますが、湖北地域の医療を支える立派な医師の1人になれるよう精進して参りたいと思いますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



研修医 友井 佳織

4月から初期研修医として勤務させて頂くこととなりました。友井佳織と申します。滋賀県出身であり、長年暮らしている愛着ある滋賀の地で医療に携わることへ喜びを感じております。まだまだ未熟者であり至らない点も多いと思いますが、精一杯努力して参りますので、何卒よろしくお願い致します。



研修医 星野 彰太郎

今年度より初期臨床研修医として勤務させていただきます。星野彰太郎と申します。出身は栃木県で、長野県にある信州大学医学部を卒業しました。ご縁があり長浜市で研修を始められること、嬉しく思います。まだまだ至らない点も多いかと存じますが、精一杯頑張りますので、何卒よろしくお願い致します。



研修医 北野 玲奈

今年度より初期臨床研修医として勤務させていただく北野玲奈と申します。出身は兵庫県です。長浜に来てまだ日も浅いですが、自然豊かであり、観光や美味しい食事を楽しめるこの地で研修できることを大変嬉しく思います。微力ながら湖北地域の医療に貢献できるよう精一杯努力して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



看護局長 就任のご挨拶

看護局長 吉川 敬子

このたび、看護局長を拝命致しました吉川敬子と申します。今年度は、診療報酬改定と同時に、介護報酬および障害福祉サービス等報酬とのトリプル改定の年となります。2040年に向かって、引き続き高齢者人口が増加し、生産年齢人口は急速に減少していくことから、地域包括ケアシステムの深化・推進が示されています。病院から暮らしの場に至るまで全世代を支える看護提供体制の整備が必要であり、急性期から回復期までの入院医療・看護、そして在宅での療養生活を支える外来看護や訪問看護において質の高い看護実践に努めていきたいと考えます。暮らしの場における療養を支えるためには、看護職の専門性の発揮と、切れ目ない支援を行うための連携と協働がいっそう重要になります。地域完結型の医療を、医療・福祉の関係者、また市民のみなさまと一緒に取り組んでまいりたいと存じますので、みなさまのご指導ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。



事務局長 就任のご挨拶

事務局長 横田 留里

今年度より、事務局長を拝命いたしました横田留里と申します。病院勤務は初めてのことですが、職務に精励し職責を果たせるよう努力してまいりますので、よろしくお願い致します。さて、市立長浜病院は昭和19年6月に市立病院として開院して以降、市民のみなさまの生命と健康を守り80年を迎えようとしております。市立長浜病院が公立病院として地域の重要な役割を果たすことができましたのも、地域の医療機関の先生方をはじめとする関係者の方々のご支援、ご協力の賜物と心から感謝申し上げます。これからも、市立長浜病院の理念である「地域完結型医療の推進」のもと、市民のみなさまの生命と健康を守り、地域の医療・介護・福祉・保健の関係者の方々と共に切れ目のない連携と医療の充実を進める一翼を担ってまいりたいと考えておりますので、みなさまのご協力、ご指導をよろしくお願い致します。



患者総合支援センター管理監 就任のご挨拶

患者総合支援センター管理監 桐畑 善彦

この度、患者総合支援センター管理監兼地域医療連携室長を拝命いたしました桐畑善彦です。湖北病院から異動してまいりました。昨年5月の新型コロナウイルス感染症の5類移行から1年が経過し、ようやく社会・経済活動も活発化し、人々の行動も多様化しつつあります。この4年間を経て「元に戻りつつあるもの」「新たな様態となったもの」など社会や生活の変化はそれぞれですが、当院の提供する「医療」や地域医療支援病院としての使命は市民生活に欠くことのできない社会インフラです。市立長浜病院は昭和19(1944)年の開院から本年6月で80周年を迎えることができました。この間、様々な時代の波や困難に見舞われても、市民病院としてこれまで継続してこられたのは、市民の皆さんや開業医の先生方、介護、福祉の関係者さまに支えていただいたからこそであると実感しています。今後も、病院理念の「人中心の医療」を実践し、市民の皆さんに「もっと愛される病院づくり」に向け職員一丸となって取り組んでまいりますので、尚一層のご指導ご協力をお願い申し上げます。

